

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和6年9月12日(2024.9.12)

【公開番号】特開2023-42434(P2023-42434A)

【公開日】令和5年3月27日(2023.3.27)

【年通号数】公開公報(特許)2023-056

【出願番号】特願2021-149728(P2021-149728)

【国際特許分類】

G 03 B 17/14(2021.01)

10

G 03 B 35/08(2021.01)

G 03 B 19/07(2021.01)

H 04 N 23/45(2023.01)

H 04 N 23/70(2023.01)

【F I】

G 03 B 17/14

G 03 B 35/08

G 03 B 19/07

H 04 N 5/225800

H 04 N 5/235

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年9月4日(2024.9.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

30

1つの像素子を備える撮像装置に着脱可能に装着される交換レンズであって、

第1のレンズユニット、及び第2のレンズユニットを含む複数のレンズユニットと、

前記複数のレンズユニットによって得られる画像をモノラル表示する際に用いられる前記第1のレンズユニットによって得られる撮像領域で測光させるための情報を前記撮像装置に送信する通信部とを有することを特徴とする交換レンズ。

【請求項2】

前記複数のレンズユニットの少なくとも一つは、前記第1のレンズユニットのピント位置と前記第2のレンズユニットのピント位置との差を低減する補正機構を備え、

前記第1のレンズユニットは、前記補正機構を備えていないことを特徴とする請求項1に記載の交換レンズ。

【請求項3】

前記第2のレンズユニットによって得られる撮像領域の輝度は、前記第1のレンズユニットによって得られる撮像領域の輝度との差分が小さくなるように補正されることを特徴とする請求項1又は2に記載の交換レンズ。

【請求項4】

前記第2のレンズユニットは、前記第2のレンズユニットによって得られる画像の輝度を変化させる絞りユニットを備えることを特徴とする請求項3に記載の交換レンズ。

【請求項5】

1つの像素子を備える撮像装置に着脱可能に装着される交換レンズであって、

第1のレンズユニット、及び第2のレンズユニットを含む複数のレンズユニットと、

50

前記交換レンズの姿勢に基づいて前記複数のレンズユニットのうち 1 つのレンズユニットを選択すると共に、前記 1 つのレンズユニットによって得られる撮像領域を測光領域に設定させるための情報を前記撮像装置に送信する通信部とを有することを特徴とする交換レンズ。

【請求項 6】

前記通信部によって送信される情報は、前記第 1 のレンズユニットのイメージサークルを測光領域に設定することを示す情報である請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の交換レンズ。

【請求項 7】

第 1 のレンズユニット、及び第 2 のレンズユニットを含む複数のレンズユニットを備える交換レンズが着脱可能に装着される撮像装置であって、10

1 つの像素子と、

前記複数のレンズユニットによって得られる画像をモノラル表示する際に用いられる前記第 1 のレンズユニットによって得られる撮像領域で測光させるための情報を前記交換レンズから取得すると共に、前記情報を用いて測光領域を設定する設定部とを有することを特徴とする撮像装置。

【請求項 8】

測光を行う測光部をさらに備えることを特徴とする請求項 7 記載の撮像装置。

【請求項 9】

前記測光部の測光結果に基づいて露出を自動的に調整する自動露出調整部をさらに備えることを特徴とする請求項 8 記載の撮像装置。20